



おにぎり通信

2013年1月12日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

寒い日がつづいています。そんな寒さのなか、社会福祉のあり方が変わろうとしています。裏面にかかげた生活保護制度の見直しもその一つです。

昨年、ある支援団体の方が「支援には終わりがあるかもしれないが、私たちは[共生]、つまり共に生きることをベースにしているので、活動が終わるということは自分が死ぬことを意味する。だから、私たちの活動に終わりはない」という意味のことを言っていました。私たちおにぎり仲間も肝に銘ずべき言葉だと思っています。



次回の福祉行動：1月15日（火）。東京駅丸の内北口地下・喫煙所脇

の車輪のところに朝8時30分までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央区福祉事務所・中央区築地 1-1-1 中央区役所 4階

ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだんみなみ ちよだくやくしよ かい
千代田区福祉事務所・千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3階

さくねんまつ そうせんきよ けっか じみんとう たいしやう せいけん にな
昨年末の総選挙の結果、自民党が大勝しました。政権を担うことになっ

た自民党の生活保護に関する政策の骨子は以下のようなものです。

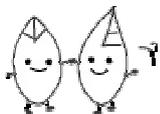
① 生活保護給付水準の10パーセント引き下げ。

② 自治体による医療機関の指定、重複処方（げんかく）の厳格なチェック、ジェネリック薬（やく）（後発医薬品と言われるもので、同じ効能でもより安価な薬）の使用義務の法制化などによる医療費の抑制。

③ 食費や被服費などの生活扶助・住宅や教育扶助などの現物給付化。

④ 稼働層（働ける人たち）を対象とした生活保護期間「有期制」の導入（就労が困難な高齢者・障害者と就労可能者を区分し、就労可能者には就職あっせんを拒否した場合の給付減額の仕組みや、就労可能者は3年程度で給付を打ち切るなど）。

自民党の政策は「自助を基本に、共助そして公助を組み合わせる」として、「まずは自助ありき」が基本です。しかし財政の抑制が先行して、国民の生存権を保障するセイフティーネットとしての生活保護制度をよりよいものにするという視点が欠けている気がしてなりません。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。一人でも多くの方に召し上がっていただくため、おにぎりは一人一個でお願いいたします。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：090-4959-0652 岩田